

村の歳時記 (もちしゅわせ)

● わらしが1才の誕生日をむかえる頃になれば丈夫に育つように願って、1斗の大きさだ丸もちをこしめてとえをしゅわせで歩がしえるもちしゅわせをやった。たからもちともいう。中にはヌヌと歩けるわらしもえであったが、そんな時はあまり早く歩ければ災なんにあてあふゆかといって、わんじかに歩はしえたりした。11月れもわらしの成長を視て身内のあじまって祝宴を申いた。



たえしたもんが、やっぱりおのまごだ

ばばちひあるてかた、とんととあげ

上手上手、びんじはどっこいば

心えびもあ、たねん

あまり早くあげばぬだ!! 1回ころばしれぬばしれぬ

#あっと五城目
皆さんから寄せられた投稿をご紹介します。町の風景やグルメ、おすすめスポットなど、町の魅力を「#あっと五城目」を付けて発信してみませんか？



投稿者：星島トキ子 さん
『私の昭和30年代の思い出』
古いアルバムを取り出し、懐かしい写真を見つけました。写真を見ていると、小学5年生のころから父と一緒に盆踊りに参加し、「だかしこ、だかしこ、だったあーだがしこ、だあーじごじー」「どどんのさんかち、よーいとなあー」などと歌いながら踊った思い出が鮮明によみがえります。



こんにちは あかちゃん



生まれてきてくれてありがとう。
姉弟仲良く育てね♪
パパ・ママから
□□ □□くん
2月3日 □□・□□ 蓬内台

生きてるだけで100点
パパ・ママから
□□くん
2月9日
□□□□・□□□□ 紀久栄町



今月のスマイルさん 2023.4

